

## 2010 北海道フロンティア事業

エネルギー「一村一炭素おとし」事業計画に認定されました！

### 登別エコ温泉化プロジェクト

いちそんいちたんそ

当協議会が提出していたエネルギー「一村一炭素おとし」事業が、この度、認定審査委員会において選考され、認定されました。

#### 【取組みの概要】

環境エネルギー産業の育成、観光振興及び地域経済活性化を目的とし、「鬼火の路」フットライトのLED化と温泉排熱を利用した空気吹き出し式融雪システム導入による歩道の融雪を行い、「エコ温泉地」のアピールと独自の融雪システムを全国へ発信する。

#### 【実施主体】

登別エコ温泉化プロジェクト協議会

構成員…株式会社 アール・アンド・イー、社団法人 登別観光協会、登別市

#### 【事業の実施内容】

##### ●「鬼火の路」フットライトのLED化

「鬼火の路」は夜間の温泉観光客を導き、安全を確保するうえで重要な設備である。

その照明に現在は白熱電球が使用されているが、LED電球が白熱電球よりも寿命が長く、消費電力も1/10程度という特性から、「鬼火の路」フットライトをLED化することにより、低炭素化と電球交換の経費削減が図られる。

また、電球の発する熱量も少ないため、国立公園内の植物への影響を減少させることが期待される。

##### ●温泉排熱を利用した空気吹き出し式融雪システムの歩道への設置

冬季間の歩道は、温泉蒸気により路面が凍結し、ツルツル状態となり大変危険である。

このため、新たな技術を活かした融雪システムを市道の危険度の高い傾斜地に導入し、歩行者の安全性を確保する。また、従来の電力による融雪方法と比較して、エネルギーの消費量を約90%削減することができる。

以上により、登別温泉を訪れる観光客の安全を確保し、低炭素化が促進されることによる登別温泉のイメージアップや登別温泉全体の活性化が図られる。



#### 【事業の実施により見込まれる効果】

- ・低炭素化：▲27t-CO<sub>2</sub>/年、▲97%
- ・コスト：▲850千円/年、▲97%
- ・地域経済：観光振興・交流推進、環境エネルギー産業の育成、商店街の活性化

#### ◆問い合わせ先◆

登別エコ温泉化プロジェクト協議会

代表者 株式会社アール・アンド・イー 又は 登別市観光経済部商工労政グループ

〒059-0462 登別市富浦町 223-1

TEL 0143-85-2171

TEL 0143-80-2233